

香取遺産

Vol.98

固生涯学習課 ☎(50)1224

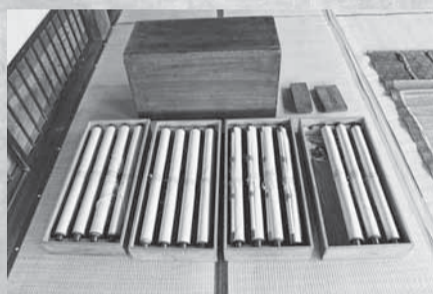
徳星寺本堂と十六羅漢像
密教道場の
構造風格を残す本堂



▲徳星寺本堂

▲十六羅漢像

富光山大乗聖院徳星寺は小見字大屋敷に所在する天台宗の寺院です。創建は奈良時代中期の天平9年(737)、現在の田部字玄道に、僧行基により開基されたと伝わります。後に小見富光(現在の吉野平)に移転、更に南北朝時代の貞治年中(1362、1367)に今の小見城跡に移りました。



▲十六羅漢像全幅収納状況

また、同寺の重宝十六羅漢像は、中国の絵師周丹が描いた古画16幅で、江戸期元禄5年(1692)に狩野永真が、徳星寺に滞在中、次のような鑑定書を記しています。「十六羅漢の図十六幅は周丹士筆に疑う物無きなり申(元禄五年)七月十八日、法眼永真印」

市民ハイキング「筑波山」

固生涯学習課 ☎(50)1221

- 対象 市内在住・在学・在勤の健脚な人
- 期日 9月28日(日)
- 場所 筑波山(登山)
- ◇上り…徒歩(つつじヶ丘)
- ◇下り…ケーブルカー(筑波山神社)
- ※天候などにより、コースを変更する場合があります
- 定員 120人(先着順)
- 参加費 2,000円(保険料含む・申込時に納入)
- 8月27日(水) 8時30分から参加費を添えて直接生涯学習課に申し込み(1人の申し込みで4人まで)



フォークダンス教室

固生涯学習課 ☎(50)1221

- 対象 市内在住・在学・在勤者
- 日時 9月26日(金)、10月3日(金)・17日(金)・31日(金)の全4回 18時30分～20時30分
- 場所 香取市民体育館アリーナ
- 定員 40人(先着順)
- 参加費 1,500円(保険料含む)
- 8月22日(金)から電話で生涯学習課



文芸

作品募集

はがき1枚に俳句2句・短歌2句(または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分(12月10日締切)を審査し、翌月号に掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

香取俳壇

香取 哲郎選

八月や女志願の撃沈す

嶋田 武夫(下飯田)

評 むかし日本に、女の志願兵がいたのであるが、なにかの特殊な事情によるものであったろう。この八月十五日は終戦の日、私の目の奥で女志願兵は、鮮烈な花のように命を散らす。

大青田遠い記憶を風運び

清水 和子(神生)

新島の小学校を青田風

関 久伸(三島)

老犬の夏一つ越す命かな

篠塚 真(富田)

お風呂屋に旅の一座や燕の子

土方 とし子(みずほ台)

終の地と決めて祭の太鼓きく

山本 美津江(阿玉台)

香取歌壇

稲村 恒次選

・旧仮名遣い

百枚の二円切手にそろいたる百のうさぎのすべて真つ白

伊藤 かつ江(津宮)

評 二円切手百枚のシートを見た折の驚きが発想の根源。身近のものに、ふと眼をひかれ心動かされることがある。それを深く見つめるところから歌が生まれる。百のうさぎの白さが作者の感性を動かしたのだ。

軒下の蟻の行列えんえんと何処まで続く家をめぐりて

鈴木 一満(八筋川)

夕立の去りて涼しき庭前に照りの豊けし青き柿の実

篠塚 みのり(小見川)

わが両手広げたような大賀ハス風とおるたび花びら散らす

大後 みつえ(小見川)

戸を繰るや朝顔の花目にかぞえ今日がはじまる赤青ピンク

繪嶋 昌之(府馬)

亡き夫の鍬をふるひし裏畑の土黒ぐろと夏草茂らす

長嶋 理子(高萩)

編集後記

だんだんカメラに慣れてくると「暗いところでも上手に撮りたい」との思いが強くなります。暗いと、ぶれやすく、画像にざらつきが出るなど、撮影が難しくなりますが、それでも「花火」「月」「星空」などの撮影にチャレンジしたくなります。

今号のわんぱく教室の取材ではホテルを撮影するチャンスに恵まれました。おみがわ竹炭研究会のメンバーの皆さんにホテルが多くいるところに案内していただき、また、本を読み勉強して撮影に臨んだにも関わらず、成果を出すに至りませんでした。また来年、機会があれば「ホテル撮り」に挑戦したいと思います！ (S)

今月の納期限

9月1日(月)

- 市県民税 (2期)
- 国民健康保険税 (2期)
- 介護保険料 (2期)
- 後期高齢者医療保険料 (2期)

今月の休日納税相談日

8月31日(日)



広報 **かとり** Katori

平成26年(2014)8月15日号 No.202

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566
http://www.city.katori.lg.jp